

日 時：2007年1月22日（月曜日）16:40～18:10

場 所：京都外国語大学9号館4階【交流会館会議室】

演題：第17回【日中対照言語研究会】研究発表会 ―中国語と日本語の相違を考える―

レポートの提出日は1月29日午後7時、12号館234室ポスト。

学籍番号：

氏名：（左隅をホッチキスでとめて提出すること）

周庭旭氏の発表に関する質問：

1. 日本語にみられる「省略文及び言外の働き」とはどのようなものか、例を挙げて説明しなさい。

2. 日本語にみられる「省略文及び言外の働き」は中国語にも同様な働きは見られるのか？そのことは日本語と中国語のどのような特徴を表すのか？

曲鶯燕氏の発表に関する質問：

1. 日本語の思考動詞（思う）と中国語の（想）はそれぞれどのような意味で、場面で、用いられるのか。

2. 日本語の思考動詞（思う）と中国語の（想）の相違から、結論づけられることは何か？

方海瑛氏の発表に関する質問：

1. 外来語「ハードル」は、日本語、韓国語、中国語でどのような類似、相違点があるのか。

2. 外来語「ハードル」の意味解析と使用状況は、日、中、韓の言語と社会のどのような面を明らかにするのか？